

光をあてるところ、 水を流すところが間違っている！

都庁
プロジェクション
マッピング
2年で**48億円**



斉藤まりこのX
「今日も誰も見ていない…」は
490万回再生を越えました



「お金の使い方が間違っている」と批判が
広がった都庁などに光を投影するプロジェ
クションマッピングに続き、都は高さ
150m、長さ250mの巨大噴水をお台場に
建設しようとしています。一方で都内では
水道の給水停止が急増！ 事業者からの献
金やパーティー券を否定せず、都政をおカ
ネの力で歪める事業者との癒着の問題は
ますます深まっています。光をあてるところ、
水を流すところが間違っているのではない
でしょうか。



東京都YouTubeより

お台場に高さ150m
〈世界最大級〉
巨大噴水
整備で**26億円**

お金で 動く政治NO!

裏金・利権

**都議会自民党も！
日本共産党が明らかにしました**

都議会自民党が裏金作りをマニュアル
化。322万円にのぼる議員も。日本共産
党都議団の独自入手した資料で明らか
に。徹底的に追及していきます。

くらし 第一の 都政にしたい

**給食費無償化を
足立から全都へ**

**シルバーパスの
負担軽減**

提案し続けてついに実現！

「保育所つくてネットワーク」の市民運動から都議会に
送っていただき8年。「みなさんの声で政治を良くしたい」と
一人ひとりの願いを都政に届けてきました。くらしを守る
ため、ひきつづき都政で働かせてください。

日本共産党 都議会議員

斉藤まりこ

LINE公式



YouTube



斉藤まりこは
やります

物価高から くらしをまもる

① 物価高騰から暮らしを守る

- ・命を守る水道料金の緊急値下げ
- ・非課税世帯だけでなく課税世帯にも臨時給付金を
- ・消費税減税を国に強く要求

③ 高すぎる国保料・ 後期高齢医療の負担軽減 国保の子どもの 均等割りをゼロに

④ 中小企業の 賃上げを応援

岩手県のような
賃上げ応援助成制度をつくる



都議会野党第一党の日本共産党

日本共産党は学校給食費無償化は野党共闘で、子ども基本条例や手話言語条例も超党派で取り組むなど、野党第一党として、都政を動かしています。その中で、党都議団の政調副会長として、住民の声に根ざし条例提案をし、それに反対してきた与党の姿勢も変えさせ実現の道を切り開くために力を尽くしています。

斉藤まりこ PROFILE

●1975年1月生まれ。野田市出身。県立東葛飾高校・慶應義塾大学文学部卒。2007年より足立区在住 ●欧州系企業勤務の傍ら「保育所つくてネットワーク」を立ち上げ、認可保育園増設を切り開く ●2017年都議会議員に当選(2期)都議団政調副会長 ●家族は配偶者と14歳の息子



田村智子委員長と
トーク宣伝 YouTube



① 学校給食無償化 東京全体へ

初当選の2017年から都議会で
負担軽減を4回条例提案。

4回とも自民・公明・都ファ反対



学校給食無償化提案
超党派で記者会見

やってきました

文教委員・都議団副政調会長として

子どもたちが 生き生きと成長 できる東京に

③ 都立・私立高校の 授業料実質無償化

文教委員として、都民からの
請願・陳情に賛成して論戦。

自民・公明・都ファ・立民反対



保育所ネットワーク

⑤ 特別支援学校の環境改善

「花畑学園のトイレの手洗い場が、車椅子の児童生徒が使える仕様になっていない」の声を届け改善。教室不足の解消も求め、都内での新規増設を実現。



花畑学園調査

斉藤まりこは
やります

公共交通——18歳まで「子ども料金」に。
学生向け割引フリーパスを創設

中学校全学年での35人学級、
小学校は30人学級に

英語スピーキングテストは中止し、
教員を増やして生きた英語を学ぶ環境を

だれもが利用できる奨学金、
返済支援制度に

小・中・高校、公立も私立も
教育費のさらなる負担軽減へ

⑥ 英語スピーキング テストの問題を告発

2024年度の中学3年生のテストで、運営側の不手際による「再試験」が255人に!足立区では22人が再試験を余儀なくされています。試験監督がテスト開始の15分前まで緊急募集されるなど、質疑でずさんな体制を明らかにしました。

①「水」の民営化止めた！

八潮市の道路陥没事故で、改めて上下水道施設の維持管理の重要性が浮き彫りに。公営企業委員として事故前から繰り返し「民間企業では災害時の対応が困難になる」と知事に迫り下水道施設の民営化を止めました。「いのちの『水』はビジネスではなく、公共で守らなければならない」と繰り返し求めた齊藤都議の先見性が光ります。



弁護士
尾林芳匡

齊藤まりこさんは全国の水道民営化を心配する住民運動を励ましてきた素晴らしい政治家。都民のくらし、いのちにつながる水を守り抜いた最大の功労者です。

やってきました

いのちの「水」「環境」をまもる

③給水停止の急増を告発

水道料金未納の方には、検針員が訪問催促で実情に応じた対応ができていたのに、それを中止し、郵送通知のみにしてしまった結果、給水停止が足立区内で5,073件から13,673件に激増。「命にかかわる」と告発し、改善と減免を求めました。



齊藤まりこは
やります

上下水道は「公」が責任をはたし、老朽化対策をすすめます

PFAS汚染の対策強化

神宮外苑の樹木伐採は中止を

②PFAS汚染からいのちを守る

PFASが検出されている多摩地域の水源井戸の停止と血液検査への支援を求める。



足立区にも影響が出ているPFAS汚染を調査

④神宮外苑の樹木を守れ

足立区民と繰り返し視察を行いました。再開発のウラに、政官財の癒着があることを追及。「貴重な緑と景観を守れ！」の声を代弁して迫りました。

①シルバーパスの負担軽減

今年10月から年間20,510円→12,000円へ
25年前に自民・公明が無料パスを有料化。日本共産党は都議会で「一律1,000円に」など2017年度以降だけでも5回条例提案をしてきました。

5回とも自民・公明・都ファ反対



やってきました

ジェンダー平等、高齢者も障害者も誰も取り残さない

②手話言語条例 こども基本条例

超党派で力あわせて実現

③民間医療機関への支援 年総額321億円

区内の医療機関から「このままでは都内の病院はつぶれ、入院患者を受け入れられなくなる、東京都医師会も警鐘を発している」と訴えがあり、地域医療をまもるために「入院患者を受け入れた医療機関に対する都独自の財政支援」の創設を強く求め総額321億円の支援を実現。

④身近な性暴力「痴漢」 ゼロへ

党として「痴漢被害アンケート」を実施し「痴漢は性暴力」と告発して対策を求めたなか、都は「痴漢対策プロジェクト」を開始。都営大江戸線に女性車両を導入！さらに就活セクハラへの対策も求めています。

齊藤まりこは
やります

シルバーパスを無料にもどす

障害者福祉手当、
重度障害者手当を増額する

補聴器購入への補助額をアップ

足立区のような
ファミリーシップ制度を東京でも

国民年金でも入所できる
特養ホームを増やす

① 都営住宅

一番多い相談が都営住宅に関する事です。型別供給の廃止を求め、辰沼団地で都内初の間取りの希望のアンケートを都が行いました。全国調査を行って、「都営は全国で一番厳しく低い間取り・面積基準」だと告発。住環境の改善、新規建設、名義承継の改善などを一貫して求めています。

やってきました

安心できる
住まいとまちに

④ 公共交通をまもり充実の提案

地域交通への財政支援を求めています。日暮里舎人ライナーの混雑解消と地域交通の利便性向上に向け、都バスとの連携による実証実験を行うと都が弁明！ 議会質問とともに毎年区議団と局長に要請を行ってきました。



日暮里舎人ライナー脱線事故で現地に駆けつけ利用者の声を聞く



能登半島では耐震化済みの建物も液状化被害で住めない実態を目の当たりに

混雑率全国ワーストの
日暮里・舎人ライナー
TikTok

斉藤まりこは
やります

住まいは人権！

「都営住宅をふやす」「住宅困窮世帯や子育て世帯、若者や高齢者などへの家賃・住宅費補助」「中堅所得者向けの低廉な公共住宅の供給」で「住まいの安心」を

地価上昇による「家賃高騰」の要因でもある大型開発、「転売目的の購入」を規制します

② 高すぎる家賃

「北千住駅周辺では、地価が10年前の2倍、家賃やマンション価格が激しく値上がり」と実態をつきつけました。大型再開発で大手デベロッパーをもうけさせ、投機マネーを呼び込んで、都民が住み続けられない東京にしたと追及し、住宅確保・費用支援を「住まいは人権」の立場で提案。

③ 能登地震の教訓いかした 防災液状化対策

被災地支援・防災に全力。能登地震救援活動の教訓から液状化対策を求め補助を新設。耐震化の引き上げも実現しました。

Q1 どうして日本共産党なの？

私が、認可保育園の増設を求める運動をしていたとき、その声をとりあげて奮闘していたのが日本共産党でした。就職氷河期世代としても、大企業の利益優先で労働者のコスト削減ばかりする経済に疑問をもっていました。それを正せるのは企業・団体献金を受けとらない日本共産党だと分かりました。

かつての日本の戦争のとき、唯一反戦平和をつらぬいた政党ということにも感銘をうけ、この政党が伸びてこそ暮らしと平和が守られると実感しました。

Q2 欧州系企業で働いて 感じたことは？

結婚後、30歳すぎで欧州系企業に転職しました。面接で「ここはヨーロッパの会社なので、女性の年齢、既婚か未婚かは関係ないですよ」と言われ、正社員で採用されたときは、目からウロコでした。海外オフィスとやりとりすると、定時で帰ったり、バカンスをしっかりとっていることが分かり、日本でもこうなればいいなあと思いました。



斉藤まりこ
インタビュー
一人ひとりの思いに寄り添って

Q3 足立区の好きなのは？

住んでいる人たちが、肩ひじ張らず、あたたかいところが好きです。多様な人たちが集まる、下町の人情があると思います。商店街の朝市では、お得な買い物をしながら会話が弾んで、いつも元気をもらっています。昔ながらのお店や、古民家風のカフェをめぐるのも好きです。

都政への思いを
お話ししました
YouTube



斉藤まりこさんといっしょに がんばります

斉藤さんは、都議会の文教委員として、学校給食無償化の論戦を国会と連携して取り組み東京で実現することができました。引き続き力をあわせてがんばります。

参議院議員 吉良よし子

